

平成26年度 事業別予算概要

事業名	71150	道路河川等整備推進事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	6	市民の生活と生命・財産を守ります。産業振興、交通安全、生活支援、防災等の幅広い観点から、高速交通網、地域連絡主要道路等の整備促進を国、県に対し強く要望します。
課				款	7	土木費		分野	3	道路・交通				
担当課	基盤整備部 建設課		内線	項	1	土木管理費	H26実施計画額	基本施策	1	便利で快適な道路環境を整備する				
			2331	目	1	土木管理費		施策	1	機能的な道路ネットワークの形成		1,200	千円	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・国、県道の整備を促進することで、市道とのより良い道路網を構築し、便利で快適な道路利用を図る。 ・河川を始め災害から市民の生命財産の保護を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・同盟会を活用し、事業主体である国及び県等に対して、事業促進に向けた提言活動の実施
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・市長公約及び町内要望で求められている社会基盤施設の整備を図るため、国、県等へ3回(7月、11月、1月)要望書を提出し、事業促進を提言した。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	要望回数	回	目標値	3	3	3	3
		実績(見込)		3	3	3		
	算出根拠等	達成率(%)		目標値	100	100	100	
		実績(見込)		達成率(%)				
	算出根拠等	達成率(%)		目標値				
		実績(見込)		達成率(%)				
	算出根拠等	達成率(%)		目標値				
		実績(見込)		達成率(%)				
	算出根拠等	達成率(%)		目標値				
		実績(見込)		達成率(%)				
	算出根拠等	達成率(%)		目標値				
実績(見込)		達成率(%)						
補足	・社会基盤施設の整備は、飛騨地域が抱える課題であり、飛騨首長連合の活動として取り組まれている。 ・関係機関においては、飛騨地域の喫緊の要望として捉えられている。							

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・各同盟会活動の必要性や役割を検証し、活動内容の見直しなどの検討を行い、同盟会負担金の低減を図る。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・目的をほぼ達成した同盟会の廃止と、他の同盟会への事業継承	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・社会基盤施設の早期整備に向け、関係機関と連携した提言活動の実施に努める。 ・同盟会活動の効率的で効果的な実施に向け、関係機関と活動見直しについて調整を図る。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	3,817	3,157	3,566	3,609
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	41	34	39	39
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・道路・河川等整備促進に向けた国、県への要望活動	要求のポイント		事業実施の課題	・活動内容の見直し等による同盟会負担金の低減
------	--------------------------	---------	--	---------	------------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		3,566	3,609	43	3,521	3,521	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	3,566	3,609	43	3,521	3,521		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	72300	道路新設改良事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約
	課			7	土木費	分野		3	道路・交通			
担当課	基盤整備部 建設課		内線 2331	項	2	道路橋りょう費	基本施策	1	便利で快適な道路環境を整備する		実施計画事業	千円
	目	3		道路新設改良費	施策	1		機能的な道路ネットワークの形成	H26実施計画額			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか (意図)	・地域道路網の安全性と信頼性を確保し、道路利用者の利便性と快適性の向上を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・道路整備に必要となる用地交渉を円滑に行う。 ・現場監理用の車両を確保し、工事の適正な進捗管理を行う。
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・道路新設改良事業に伴う用地交渉及び現場監理用にリース車を借り上げ、円滑な用地取得と工事の品質確保を図った。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・道路用地取得面積について目標を下回っている。 ・取得交渉の難航については、継続して地権者の理解が得られるよう交渉を行う。 ・新工法の積極的採用等により、継続してさらなるコスト縮減に努める。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・継続した用地交渉の実施を行っている。 ・コスト縮減に寄与する材料や工法の調査及び積極的採用に取り組んでいる。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・道路改良事業及び橋りょう耐震補強事業の実施に対する地域のニーズは高く、地域住民の利便性や安全性が向上するものである。 計画的な事業推進のため、地権者との交渉を継続して行い、早期の事業用地確保に努める。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	・今後は、新設から維持改修へのシフトや投資効果の高いものへの集中投資など、道路整備のあり方を検討していく必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	1,965	1,749	1,500	1,587
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	21	19	16	17
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・道路新設改良事業に伴う用地交渉及び関係機関協議など	要求のポイント	事業実施の課題
------	----------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,500	1,587	87	1,500	1,500	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	1,500	1,587	87	1,500	1,500		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	72310	道路新設改良事業費	予算	会計	1 一般会計	総合計画	政策	3 「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市橋りょう長寿命化修繕計画	市長公約	
				款	7 土木費		分野	3 道路・交通		実施計画事業		橋りょう整備事業、昭和3号線他1路線改良事業 ほか2事業
担当課				項	2 道路橋りょう費		基本施策	1 便利で快適な道路環境を整備する				H26実施計画額
		内線	2328	目	3 道路新設改良費	施策	2 生活に身近な道路の整備					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・地域道路網の安全性と信頼性を確保し、道路利用者の利便性と快適性の向上を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・道路の新設、拡幅改良、歩道設置 ・橋りょうの架け替え、耐震補強、長寿命化修繕 財源 社会資本整備総合交付金(5.5/10)
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> 道路改良工事を実施した。 道路線形等について地域との合意形成を図り、用地取得を実施した。 橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、橋りょうの長寿命化修繕工事及び耐震補強工事を実施した。 							
成果面	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26	
	活動指標	道路完成延長	m	目標値	958	1,200	900	386
		実績(見込)		1,593	1,394	853		
	算出根拠等		達成率(%)	166	116	95		
	活動指標	道路用地取得面積	m ²	目標値	1,407	2,955	1,746	408
		実績(見込)		115	1,987	1,807		
	算出根拠等		達成率(%)	8	67	103		
	活動指標	橋りょう整備数	橋	目標値	14	8	10	5
		実績(見込)		14	11	10		
	算出根拠等		達成率(%)	100	138	100		
	成果指標	橋りょう整備によって対策を実施した孤立集落数	箇所	目標値	8	4	2	0
		実績(見込)		8	4	3		
算出根拠等		達成率(%)	100	100	150			
成果指標	道路用地取得率(千島松本線・下林下岡本線・石浦飯山線・昭和3号線・上切中切2号線)	%	目標値	49	67	78	79	
	実績(見込)		36	59	78			
算出根拠等		達成率(%)	73	88	100			
補足	・孤立集落対策に該当する橋りょうの整備が進んでいる。							

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 道路用地取得面積について目標を下回っている。 取得交渉の難航については、継続して地権者の理解が得られるよう交渉を行う。 新工法の積極的採用等により、継続してさらなるコスト縮減に努める。
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 継続した用地交渉の実施を行っている。 コスト縮減に寄与する材料や工法の調査及び積極的採用に取り組んでいる。 		
次年度の実施方針	担当課評価	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> 道路改良事業及び橋りょう耐震補強事業の実施に対する地域のニーズは高く、地域住民の利便性や安全性が向上するものである。 計画的な事業推進のため、地権者との交渉を継続して行い、早期の事業用地確保に努める。
		拡大	
		縮小	
		廃止検討	
	二次評価	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> 新たな事業については事前評価を行い、投資効果や整備手法などを十分検討したうえで実施する必要がある。
	拡大		
	縮小		
		廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	617,722	620,568	840,000	879,529
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	6,620	6,683	9,121	9,550
	受益者 市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 橋りょう耐震補強、橋りょう点検 蒲田左俣線(恵橋) 村上田頃家線(村上橋) 花本線(広瀬踏切) 千島線 上切中切2号線 ほか 	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 橋りょう耐震補強事業 高山市橋りょう長寿命化修繕計画に基づく事業の計画的実施 国が進める道路ストック総点検の対象となる橋りょうの点検 蒲田左俣線(恵橋) 平成26年度完成予定 村上田頃家線(村上橋) 国との協定に基づく事業の計画的な実施 花本線(広瀬踏切) JR東海への工事委託による踏切改良 千島線 国の国道41号交差点改良と協調した事業実施 	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> 地権者の理解を得るための継続した交渉 施工手法の検討によるさらなるコスト縮減 国事業との調整による事業進捗
------	---	---------	--	---------	---

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方	
歳出(千円)	840,000	879,529	39,529	677,000	677,000	・道路整備計画に基づき、積算内容を精査	・財務部査定のとおり	
財源内訳	国庫支出金	405,900	424,615	18,715	348,700			348,700
	県支出金			0				
	その他	10,000		△ 10,000				
	一般財源	424,100	454,914	30,814	328,300			328,300

平成26年度 事業別予算概要

事業名	72380	道路舗装新設整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	
	課			7	土木費	分野		3	道路・交通				
担当課	基盤整備部 建設課		内線 2328	項	2	道路橋りょう費	基本施策	1	1	便利で快適な道路環境を整備する	実施計画事業	H26実施計画額	千円
	目	3		道路新設改良費	施策	2		生活に身近な道路の整備					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか (意図)	・町内要望箇所を主とした舗装新設により、道路の走行性や安全性の向上を図る。	概要	事業の実施 手法(手段)	・未舗装道路の舗装新設 財源 社会資本整備総合交付金(5.5/10)
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		・舗装新設整備の施工採択基準を策定した。						
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	整備箇所数	箇所	目標値	3	0	1	1
		実績(見込)	3	0	1			
	算出根拠等	達成率(%)			100		100	
		目標値						
	実績(見込)							
	達成率(%)							
	目標値							
	実績(見込)							
	達成率(%)							
	目標値							
	実績(見込)							
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								
達成率(%)								
目標値								
実績(見込)								

平成26年度 事業別予算概要

事業名	72385	側溝新設改良事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約
	課			7	土木費	分野		3	道路・交通			
担当課	基盤整備部 建設課		内線 2328	項	2	道路橋りょう費	基本施策	1	便利で快適な道路環境を整備する	実施計画事業	H26実施計画額	千円
	目	3		道路新設改良費	2	生活に身近な道路の整備						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか (意図)	・町内要望箇所を主とした側溝新設により、道路の雨水排水機能の向上を図る。 ・路肩に市有地が存する箇所においては、有効幅員の拡幅による走行性や安全性の向上を図る。	概要	事業の実施 手法(手段)	・側溝未整備道路の側溝新設 財源 社会資本整備総合交付金(5.5/10)
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		・側溝新設整備の施工採択基準を策定した。 ・要望箇所の内、施工採択基準に基づき必要と考えられる箇所について工事を実施した。 ・最適な工法の選択に当たって、維持課と協働し、修繕等での対応が有利な箇所は維持課予算にて対応した。						
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	整備箇所数	箇所	目標値	3	7	3	2
		実績(見込)	3	6	5			
	算出根拠等			達成率(%)	100	86	167	
				目標値				
			実績(見込)					
			達成率(%)					
			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
			目標値					
			実績(見込)					
		達成率(%)						
補足			目標値					
		実績(見込)						
		達成率(%)						

3 分析・評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・側溝新設整備の施工採択基準に基づき、整備の必要性や整備範囲の検討を行う。 ・採用工法を吟味し、継続してさらなるコスト削減に努める。
----------------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H25対応状況		・必要性や採用工法を十分検討し、コスト削減に努めた整備を実施している。
次年度 の実施方針	○ 維持・改善	引き続き町内要望対応を主とした整備を実施する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善	側溝新設の施工採択基準に基づき、整備の優先度が高い箇所を計画的に実施していく必要がある。	
拡大		
縮小		
	廃止検討	

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	44,602	11,709	9,000	42,400
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	478	126	98	460
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・道路側溝の新設整備	要求の ポイント	・側溝新設の施工採択基準に基づく整備	事業 実施の 課題	・施工手法の検討を行い、さらにコスト削減に努める
------	------------	-------------	--------------------	-----------------	--------------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		9,000	42,400	33,400	14,000	14,000	・施工採択基準に該当する箇所を実施	・財務部査定のとおり
財源 内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	5,000	6,000	1,000	6,000	6,000		
	一般財源	4,000	36,400	32,400	8,000	8,000		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	72386	県営土木事業負担金	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	6	市民の生活と生命・財産を守ります。支所地域と市街地を結ぶ主要道路の整備や都市計画道路の整備を進めます。
種別				款	7	土木費		分野	3	道路・交通				
担当課	基盤整備部 建設課		内線	項	2	道路橋りょう費	基本施策	1	1	便利で快適な道路環境を整備する	H26実施計画額	80,000	千円	
		2331	目	3	道路新設改良費	1		1	機能的な道路ネットワークの形成					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・県道整備を推進することで、市道とのより良い道路網を構築し、便利で快適な道路利用を図る。 ・災害から市民の生命財産の保護を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・市内で、県が実施する事業への受益者負担の支出
	対象者数	92,097					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・負担金額 63,718千円 高山土木事務所管内 51,757千円 一般国道158号(松之本町)、一般国道国道361号(高根町地内)、急傾斜崩壊対策(三福寺町)他 古川土木事務所管内 11,961千円 主要地方道国府見座線(国府町、上宝町)、一般県道古川宇津江四十八滝国府線(国府町)他							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					
補足	・市道との一体的な道路網の構築及び安全な市民生活の確保が図られている。							

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・事業進捗については、県の財政事情により速度の違いがあるため、管内の予算確保に向けた取り組みを図る。
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・県事業の円滑な事業促進を図るため、地元説明会の開催及び事業関係者との良好な交渉に向けた事業調整の実施	
次年度の実施方針	○維持・改善	・地域の生活環境向上に必要な社会基盤施設の早期完成に向け、県と事業関係者との事業調整を図る。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○維持・改善	(担当課評価に同じ)	
拡大		
縮小		
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)		(A)	56,882	63,718	70,000
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	610	686	760
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・県が実施する土木事業に伴う地元負担金	要求のポイント	事業実施の課題	・県予算の確保
------	---------------------	---------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		70,000	70,000	0	70,000	70,000	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	70,000	70,000	0	70,000	70,000		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	74310	街路事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	6	市民の生活と生命・財産を守ります ・支所地域と市街地を結ぶ主要道路の整備や都市計画道路の整備を進めます。
担当課	基盤整備部 建設課			内線	2328	款		7	土木費	分野				
				項	4	都市計画費		基本施策	1	便利で快適な道路環境を整備する	H26実施計画額	57,000	千円	
				目	3	街路事業費		施策	1	機能的な道路ネットワークの形成				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・高山駅を中心とする都市計画道路で、歩車道分離による歩行者の安全確保と車線部の2車線化による快適な通行の確保を図る。 ・無電柱化事業を実施し、駅周辺の良好な景観創造と大規模地震時の電柱倒壊等からの安全確保を図る。(西之一色花岡線)	概要	事業の実施手法(手段)	道路の拡幅改良、歩道設置 ・都市計画道路昭和中山線 L=579m W=6.0(12.0)m 両側歩道付きの2車線道路に改良 ・都市計画道路西之一色花岡線 L=496m W=9.0(17.0)m 両側自転車歩行者道付きの2車線道路に改良 財源 社会資本整備総合交付金(5.5/10)
	対象者数	92,097					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> ・用地交渉を行い、一部用地を取得した。(昭和中山線の用地取得契約は全て締結) ・土地収用法に基づく用地取得を実施するため、岐阜県土地収用委員会へ提出する裁決申請書類の作成を行った。 ・一部、側溝布設工事を実施した。 							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	道路整備延長	m	目標値	0	0	116	280
		実績(見込)	0	0	118			
	算出根拠等			達成率(%)			102	
	活動指標	道路用地取得面積	m ²	目標値	1,477	1,110	1,182	800
		実績(見込)	90	652	911			
	算出根拠等			達成率(%)	6	59	77	
	活動指標	用地取得契約件数	件	目標値	11	12	8	7
		実績(見込)	7	9	4			
	算出根拠等			達成率(%)	64	75	50	
	成果指標	道路用地取得率(昭和中山線・西之一色花岡線)	%	目標値	92	79	91	100
		実績(見込)	60	71	87			
算出根拠等			達成率(%)	65	90	95		
算出根拠等			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
補足	・昭和中山線において、強制収用を行う準備と並行した任意交渉の結果、用地取得契約を全て締結できた。							

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> ・道路用地取得面積について目標を下回っている。 ・取得交渉の難航については、継続して地権者の理解が得られるよう交渉を行うとともに、強制収用の導入を検討する。 ・新工法の積極的採用等により、継続してさらなるコスト縮減に努める。
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・継続した用地交渉の実施を行っている。 ・コスト縮減に寄与する材料や工法の調査及び積極的採用に取り組んでいる。 		
次年度の実施方針	担当課評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	計画的な事業の推進のため、地権者との交渉を継続して行い、早期の道路用地取得に努める。
	二次評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	
	・整備計画に従い実施していく必要があるが、今後は投資効果の高い路線を優先的に実施する必要がある。		

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	45,054	270,135	345,778	431,857
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	483	2,909	3,754	4,689
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・西之一色花岡線 ・高山駅東口線 	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・西之一色花岡線 道路改良工事 ・高山駅東口線 測量設計・補償積算 	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・地権者の理解を得るための継続した交渉 ・施工手法の検討によるさらなるコスト縮減
------	---	---------	--	---------	---

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		345,778	431,857	86,079	757,778	757,778	・道路整備計画及び事業用地取得状況を踏まえ、積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	189,750	236,601	46,851	414,700	414,700		
	県支出金			0				
	その他	100,000	160,000	60,000	250,000	250,000		
	一般財源	56,028	35,256	△ 20,772	93,078	93,078		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	74400	中部縦貫自動車道等推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	6	市民の生活と生命・財産を守ります。 産業振興、交通安全、生活支援、防災等の幅広い観点から、高速交通網、地域連絡主要道路等の整備促進を国、県に対し強く要望します。
種別				款	7	土木費		分野	3	道路・交通				
担当課	基盤整備部 建設課 中部縦貫自動車道推進室		内線	項	4	都市計画費		基本施策	1	便利で快適な道路環境を整備する	実施計画事業	中部縦貫自動車道整備促進事業		
			2372	目	4	中部縦貫自動車道等推進費		施策	1	機能的な道路ネットワークの形成	H26実施計画額	1,400 千円		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・中部、北陸圏域への人、物の移動を円滑に行い、快適な道路の運行、利便性の高い生活を確保する。	概要	事業の実施手法(手段)	・同盟会を活用し、事業主体である国、県等に対して、事業促進に向けた提言活動を実施 ・長野県の関係自治体と連携し、建設促進に向けた提言活動を実施 ・民間推進団体の建設促進に向けた要望活動や市民への啓発活動に対し、補助金を交付 ・事業箇所の地元説明会の開催及び国・県と事業関係者との事業調整
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		・中部縦貫自動車道及び国道道の事業促進に向けた提言活動の実施 ・事業主体である国が開催する地域住民への説明会の協力、調査・測量立会い						
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	提言活動の回数	回	目標値	3	3	3	3
		実績(見込)		3	3	3		
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
				目標値				
			実績(見込)					
			達成率(%)					
			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
			目標値					
			実績(見込)					
		達成率(%)						
補足	・事業実施に際し、地元関係者への説明会開催や事業調整を行うなど、円滑な事業推進の協力を行っている。							

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・他団体との活動内容の統廃合により、事務費の節減等の検討が必要である。
--------------------------	-------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		・早期整備促進に向け、関係団体と連携した提言活動を今後も継続して実施する。事務費の節減等について検討する。
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・早期整備促進に向け、関係団体と連携した提言活動を今後も継続して実施する。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	1,136	1,115	3,660	1,699
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	12	12	40	18
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・中部縦貫自動車道の整備促進に向けた要望活動 ・中部縦貫自動車道の用地取得等事務	要求のポイント		事業実施の課題	・地権者の理解を得るための継続した交渉
------	---	---------	--	---------	---------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		3,660	1,699	△ 1,961	1,660	1,660	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	3,660	1,699	△ 1,961	1,660	1,660		